

Paul Dakeyne
Denon DJ
401-658-3131 x1249
pressrelations@denondj.com

DENON DJ、SC6000/SC6000M PRIMEメディアプレーヤー及びX1850 PRIMEミキサーを発表、メインステージDJの新たなスタンダードへ

10.1インチ・タッチスクリーン、HDDベイ、8.5インチ・ジョグホイール、*Engine OS*を搭載したフラッグシップ・メディア・プレーヤーSC6000/SC6000M及びX1850ミキサーを発表

DJ製品のリーディングメーカーDenon DJ (www.denondj.com)より、新製品プロフェッショナルDJメディアプレーヤーSC6000/SC6000M及びミキサーX1850を発表いたします。SC6000/SC6000Mはスタンドアローンでの動作、10.1インチ・タッチスクリーン、Wi-Fiストリーミング、内蔵HDDベイ、大型の8.5インチ・プラッター、イルミネーションを装備したパフォーマンスパッド搭載という特徴を持っています。技術の結晶である4チャンネルX1850ミキサーはそのプロフェッショナルグレードのオーディオ性能によりメインステージDJミキシングに適した製品となっています。

• **先進のタッチスクリーン・ユーザーインターフェース**

- ジェスチャー対応10.1インチ・HDタッチスクリーンを搭載。スクリーン上のキーボードで楽曲のナビゲート/再構成/フィルタリング/サーチや、トラック波形のデュアル・レイヤー再生の表示が可能です。

• **Wi-Fiストリーミング**

- Wi-Fi/有線インターネット接続機能を内蔵、Beatport *、Beatsource *、SoundCloud *、TIDAL***から楽曲をストリーミング再生することが可能(TIDAL HiFiの3か月間無料サブスクリプショントライアル付属。***現時点でTIDALの日本でのサービスは提供されていません)

• **進化するソフトウェア**

- *ENGINE OS*を搭載、オンザフライでのファイル解析、トラック・プレビュー、クラス最高水準のタイムストレッチ及び楽曲キー変更アルゴリズムなど業界初のスタンドアローン機能を多数搭載しています。今後も*ENGINE OS*は継続的に機能をアップグレードしていきます。

プラッター

SC6000の8.5インチ・プラッターは大型で扱いやすく、テンション調整機能で好みのレスポンスにカスタマイズすることができます。

SC6000M - ヴァイナル・プラッター・コントロール

SC6000Mは、新設計の「クイックリリース」ヴァイナルを採用したダイキャスト製8.5インチ・モータライズド・プラッターを搭載、ブラシレスDCモーターによる高いレスポンスをターンテーブリストに提供します。またトルク調整によるカスタマイズも可能です。

X1850 PRIME - Mixに自由を。

X1850は耐久性の高い金属製ボディを採用、マルチ・アサイナブル・デジタル/アナログ入力を装備、メインステージでのDJギグに対応可能な仕様となっています。視認性の高いEQセクション、16種類のPro-Club BPMエフェクト、フィルター/スイープ、新たに追加されたFXクオンタイズ・コントロールにより、思い通りにサウンドを構築できます。X1850のチャンネルフェーダーは最適なテンション、動き、安定性を備えています。さらにデュアルUSB入力と2系統のマイクチャンネル、エフェクトのパラメーター及びパフォーマンス設定をカスタマイズする際に使用するOLEDスクリーンを装備しています。

Serato DJ Proをコントロール

SC6000/SC6000Mは、タッチスクリーンとハードウェアからすべての Serato DJ Pro FX、フィルター、パフォーマンス機能など *Serato DJ Proを高度にコントロールすることができます。**

SC6000/SC6000Mの特徴

- *ENGINE OS*によるスタンドアローン・プロフェッショナルDJメディアプレーヤーのフラッグシップモデル。
- 見やすくインタラクティブな操作を可能にする10.1インチ・HDタッチスクリーン
- 内蔵Wi-Fi及び有線インターネット接続によるストリーミングのサポート
- レスポンスの良いラバー製・ライト搭載パフォーマンスパッド
- 本体内でのファイル保存を可能にする内蔵HDDベイ
- 操作面を大きく確保した8.5インチ・プラッター
- ロック式IEC電源コネクター

- ・ クラス最高水準のタイムストレッチ及びキーチェンジ/同期アルゴリズム
- ・ スタンドアローン・トラックプレビュー
- ・ Serato DJ Proコントローラーモード **
- ・ 内部的に楽曲ファイルの解析が可能 (含むRekordbox™ コレクション)
- ・ 独立したデジタル/アナログ出力を装備したデュアルレイヤー・プレイバック
- ・ イベント/プロフェッショナルDJ用ライティングを実現するStagelinQ接続
- ・ 非圧縮ファイルフォーマットの再生 (FLAC、ALAC、WAV)

SC6000M固有の特徴

- ・ トルク調整機能付き8.5インチ・モータライズド・プラッター
- ・ 新しいヴァイナルのデザイン: クイック・リリース・ロック付き
- ・ モーター回転のオン/オフ機能

X1850の特徴

- ・ マルチ・アサイナブル入力を装備4チャネル・プロDJクラブミキサー
- ・ 24ビット/96kHzデジタル出力
- ・ FXクオンタイズコントロール搭載プロフェッショナル・レベルのBPM FXを16種搭載
- ・ 外部インストゥルメント同期用「クロック付MIDIスタート」機能
- ・ 視認性に優れた3バンドEQセクション
- ・ 耐久性が高く、スムーズなチャネル・ラインフェーダー
- ・ チャネルごとに独立したスウェープFX及びフィルター
- ・ FX及び設定用に視認性の高いOLEDディスプレイ
- ・ テンション調整機能付きDenon DJ「Flex-Fader」クロスフェーダー
- ・ ソフトウェア及びオーディオデバイス用デュアルUSB接続
- ・ 2系統のEQ/レベル/トークオーバー搭載XLR (1/4インチコンボ) マイク入力
- ・ ネットワーク及びStagelinQライティング/ビデオ接続用5ポートLANハブ
- ・ ロック機能付きIEC電源コネクター

次期アップデートについて

今月後半にEngine OS及びEngine Prime新バージョンのパブリックベータ版をリリースする予定です。

- ・ Engine OS 「SoundCloudパブリックベータ」 - SC5000/SC5000M及びPRIME 4がSoundCloudに対応、多様なクリエイターコミュニティから選りすぐりの音楽が提供されます。
- ・ Engine Prime 「Sync Managerパブリックベータ」 - 新機能Sync ManagerによりEngine Primeでのファイル管理がより分かりやすくなります。Sync Managerは外付けメディア及び内部ハードディスクを効率的に管理/同期し、さらにパフォーマンス中に行なわれたドライブ内での変更が、ボタンを押すだけでコンピューターと同期されます。またv1.4.0はmacOS Catalina及びApple Musicをサポートします。

日本での売価 *予価のため変更の可能性があります。

SC6000M - オープンプライス 想定売価:200,000円前後

X1850 - オープンプライス 想定売価:140,000円前後

SC6000 - オープンプライス 想定売価:180,000円前後

2020年春～夏頃の発売を予定しています。SC5000/SC5000Mの機能アップデートは今後も行なわれます。

「SC6000及びSC6000Mの発売によりDenon DJは「耳を傾ける会社」という姿勢と、プロのDJブースにフラッグシップDJテクノロジーを提供し続けるという哲学を表明します」とDenon DJのクリエイティブ・ディレクター、ポール・ダケインは述べています。「両機種とも高度なワークフローと豊富な機能が特徴ですが、さらに onboard Wi-Fiストリーミングの装備しており膨大な楽曲を使用することができます。そしてX1850の妥協なき機能、品質、性能によりDJは未来を引き寄せることができます」

###

ENGINEについて

- ENGINE OSはハードウェアからダイレクトにコレクションを管理する専用のプラットフォームです。
- ENGINE DESKTOPソフトウェアを用いてコレクション管理とプレイリストの作成/編集のワークフローに多様性を持たせることができます。

スタンドアローンDJソフトウェアENGINEの詳細についてはenginedj.comをご覧ください (www.enginedj.com)

Denon DJについて

[Denon DJ](#)はプロフェッショナル/モバイルDJ用機器のブランドです。1992年に最初のデュアルラックマウントCDプレーヤーを発表して以来、日々繰り広げられるワールドクラスのパフォーマンスのためにプレミアムで革新的なソリューションを提供してきました。Denon DJはinMusicが擁するブランドのひとつです。